

巻頭特別掲載 令和6年度版『楽しく学ぶ 小学生の地図帳』発刊に際して

豊かな学びを実現する地図帳を目指して ～3年生から6年生まで～



2024年4月、3年生は新しい地図帳を手に入りました。帝国書院の令和6年度版『楽しく学ぶ 小学生の地図帳』です。この地図帳は、現行の学習指導要領との関連および児童を取り巻く現代的課題への対応を念頭に置き、3年生から6年生までのすべての学年で豊かな学びを実現できるようさまざまな工夫を凝らしました。

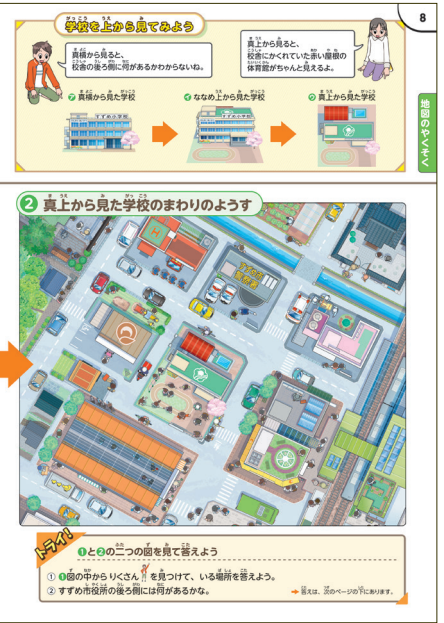
学習指導要領との関連においては、3年生からの使用に対応した地図帳であることを再確認し、地図へのいざない、地図のやくそく、地図帳の使い方について、より丁寧な説明や地図の例示を心がけました（A）。また、児童の深い学びを実現する地図帳を目指し、社会科の各学年の学習内容をより深められるよう記号や色彩などを工夫したほか、児童の主体的な学びを促す「地図マスターへの道」に関わる問いの見直しを図りました。さらには、歴史学習や外国語の学習などでも活用できる地図帳となるよう内容を充実させました。江戸時代の歴史地図を新たに2見開き分設けたことはその一例です（B）。

現代的課題への対応に関しては、国際社会にとって喫緊の課題であるSDGsを学習できるように工夫を凝らしました。児童が無理なくSDGsの全体像を把握できる地図や説明をまとめたページを新たに設けた（C）ほか、世界の諸地域のページでは、「世界のSDGs」というコーナーを新設し、児童の理解を助ける工夫をしました。また、インクルーシブ教育の求めに応えられるよう、「手話で表す都道府県」を設けました。デジタル化への対応も、QRコードからたどって児童が興味・関心を持って学習できるようコンテンツを整備しました（A左、B右、C左）。

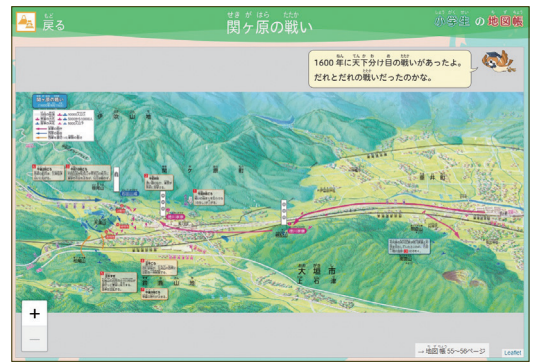
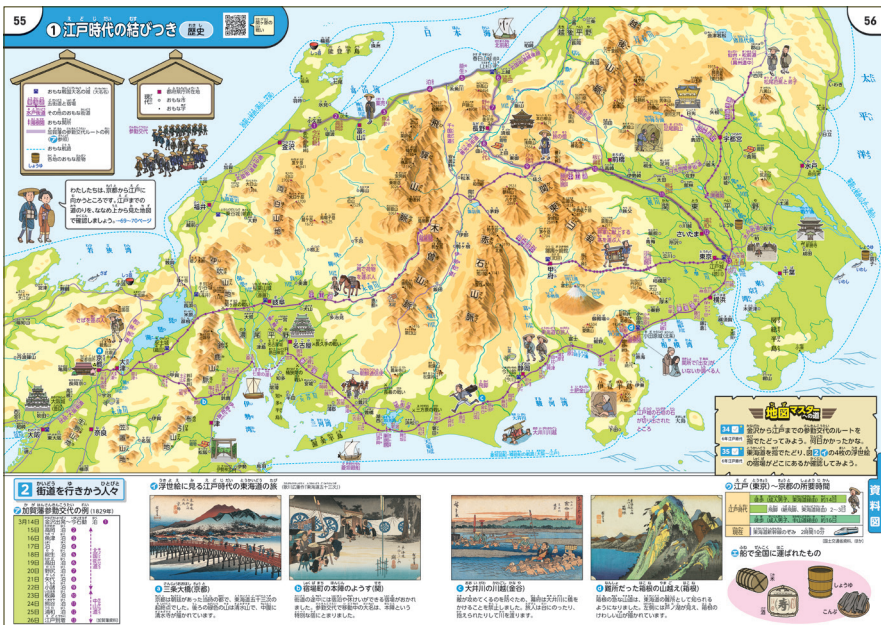
このわかりやすく、親しみやすく、見やすい、令和6年度版『楽しく学ぶ 小学生の地図帳』を手にとった児童が、日本と世界への理解を深め、よりよい社会の形成に向けて自ら考え行動する人材に育っていくことを、私たちは強く願っています。

著作者を代表して

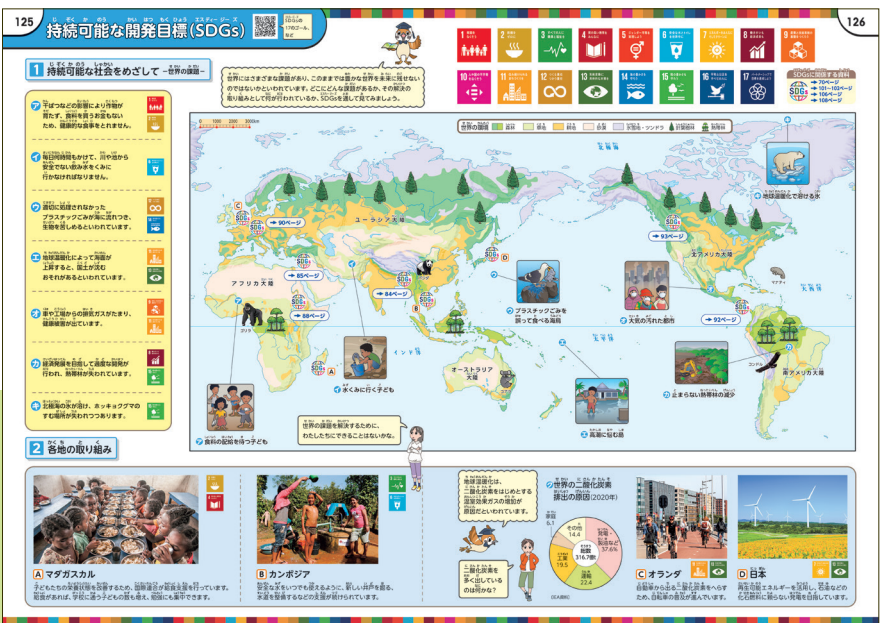
●奈良教育大学 名誉教授 岩本廣美



A 初めて地図帳を手にする3年生のために
 左：QRコンテンツ「地図の世界へようこそ」
 右：p.7~8「地図の世界へようこそ」



B 歴史を学ぶ6年生のために
 右：QRコンテンツ「関ヶ原の戦い」
 左：p.55~56「①江戸時代の結びつき」



C 持続可能な社会の実現に向けて
 左：QRコンテンツ「SDGs」
 右：p.125~126「持続可能な開発目標 (SDGs)」